

2023年度

主催 一般社団法人 日本在宅ケア学会

看護のイノベーション オンデマンド+ライブセミナー ～ライブでのミニレクチャーとQ & Aで理解を深めよう～ エコーを用いた在宅ケア支援 テレナーシングによる在宅療養支援

在宅においてもケアイノベーションの重要性が高まっています。「看護のエコー」「テレナーシング」の2大テーマは看護実践に活かせる先進的なノウハウが満載。今年度は昨年の実施内容に加えて、新型コロナウイルス感染者に対するテレナーシング活用事例も新たに追加、講師に直接質問できるライブセミナーも開催します！

配信
期間

1. オンデマンドセミナー
2023年11月1日（水）～2024年4月30日（月）

※受講申し込み後、オンデマンド配信期間は繰り返し視聴可能です
受講申し込み期間 2023年11月1日（水）～2024年3月31日（日）

申込期間

対象

看護職（看護師・保健師・助産師）、そして看護職以外も受講可能

テーマ
1

エコーを用いた在宅ケア支援 3時間

テキスト「エコーによる直腸便貯留観察ベストプラクティス」照林社（880円税込）



テーマ
2

テレナーシングによる在宅療養支援 3時間

テキスト「テレナーシングガイドライン」照林社（990円税込）

新型コロナウイルス感染者に対するテレナーシングの活用事例 1時間



参加費

テーマ1・テーマ2ともに 学会会員 4,000円 ・ 非会員 6,000円

＜テーマごとに受講申し込みと参加費の支払いが必要＞

※参加費にテキスト代は含みません。テーマ1・2ともに、テキストは書店等で受講者ご自身で購入下さい。
※昨年度の受講者に限り、今年度は無料配信が可能です。

2. ライブセミナー オンデマンド学修の学びを深める機会！

講師がポイントをレクチャー、参加者からの質問に直接お答えします！

LIVE

内容「テーマ1・テーマ2のミニレクチャーとQ&A」

開催日時:第1回 2023年12月17日(日)・第2回 2024年2月4日(日) 10時～12時

ライブセミナーの料金に含まれます、昨年度受講生も参加可能（オンデマンド受講者にZoom URLを通知）

注意
事項

本セミナーはオンライン視聴環境がない場合は受講できません。
参加費のご入金確認後、受講用のURLやパスワード等をメールでご連絡します。
支払い後、1週間たってもメールが届かない場合には、お手数ですが下記までお問合せください。

【お問い合わせ先】 日本在宅ケア学会 事務局 E-MAIL : maf-jahc@mynavi.jp

【各セミナーの申込みおよび視聴に関するお問合せ】

学会HP

下記の学会ホームページ、または裏面の各QRコードから申し込み下さい。
<https://jahhc.com/training-guide/websemier2023>

視聴に関する問合せ

オンデマンド配信セミナー担当（株式会社ユピア内） jahc-semi@yupia.net

テーマ1 エコーを用いた在宅ケア支援 (約3時間)https://u-sys.yupia.net/jahc-semi_echo2023/

超音波画像診断装置（エコー）を用いることでベッドサイドで非侵襲、リアルタイムで体内を観察し、ケアの質を向上できます！適切な治療・ケアにつなげるスキルが身に付くチャンス

I. エコーを使えばここまでできる訪問看護

＜講師＞真田弘美（石川県立看護大学）

II. エコーによる排尿・排便ケアへのAI支援

＜講師＞松本勝（石川県立看護大学）

III. 実践で活かすエコーによるアセスメント 小児・高齢者・がんターミナル期の例

＜講師＞保坂明美（訪問看護ステーションフレンズ）

三國陽子（よどき訪問看護ステーション）

小川真里子（よどき訪問看護ステーション）

【事前学習】上記セミナー受講前に下記e-ラーニング（オンデマンド）の受講を推奨しています。
e-ラーニング『次世代看護教育研究所e-ラーニング「エコー検査の基礎知識（無料で公開中）」』

URL : <http://ringne.or.jp/elibrary/>**テーマ2 テレナーシングによる在宅療養支援** (約3時間)**新型コロナウイルス感染症に対するテレナーシングの活用事例** (約1時間)https://u-sys.yupia.net/jahc-semi_telens2023/

コロナ禍で、在宅療養者の居宅から離れた場所でICT（情報通信機器）を活用して看護を提供するテレナーシングへのニーズは高まっています。看護の質の保証、療養生活の支援を一步進めるチャンス
新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の事例に対するテレナーシングの活用方法も学べます

I. テレナーシングとは？

＜講師＞亀井智子（聖路加国際大学大学院）

II. ICTとリスク管理、法と倫理

＜講師＞金盛琢也（浜松医科大学）

III. テレナーシングの実践方法

＜講師＞中山優季（東京都医学総合研究所）

IV. テレナーシングのための病状モニタリング

＜講師＞金盛琢也（浜松医科大学）

V. 遠隔モニタリングとテレナーシング演習

＜講師＞河田萌生（聖路加国際大学大学院）

VI. 新型コロナウイルス感染症の対応とモニタリングのポイント

日本在宅ケア学会ケアイノベーション研究・研修委員会

VII. 新型コロナウイルス感染症自宅療養者へのテレナーシングの活用：高齢者の事例**VIII. 新型コロナウイルス感染症自宅療養者へのテレナーシングの活用：小児の事例****【受講の流れ】**

- ① 学会HPまたは本チラシ（URL・QRコード）から受講テーマを選んで申し込む
- ② メールで入金方法が届くので、参加費（各テーマ学会員4000円・非学会員6000円）を入金する
- ③ 入金確認後、受講用のURLやパスワード等がメールで届く

* ライブセミナー（第1・2回）受講のZoomURLは、各開催日の1週間前頃にメールアドレスに届きます